



## 地域の足(移動支援)を考える研修会

村上市互近所ささえうる隊活動より

互近所ささえうる隊(市全体)では、各地区共通の地域の課題「地域の足(移動支援)」について考える研修会を9月19日、10月30日の2回シリーズで開催しました。

研修会は両日とも互近所ささえうる隊のほかに、移動支援に関心のある人や民生委員、区長、介護事業所の職員、まちづくり協議会メンバーなど約100人が参加し、移動支援についての関心の高さを感じました。研修会では、移動支援に関する法制度や全国の取り組み事例についての講演や、新潟市西蒲区間瀬地区の買い物支援の取り組みを学びました。また、地区ごとに分かれて、「今ある公共交通機関(※)をつまく活用するには」や、公共交通機関のみでは地域に合ったきめ細かな移動支援には限界があるという現状から「移動支援について自分たちの地域でやれること」をテーマに熱心に話し合いがされました。

参加者からは、路線バスに乗って出かける練習や社会福祉法人への働きかけなど、できることから具体的に

な活動につなげていきたいという前向きな声が多く聞かれました。互近所ささえうる隊では、移動支援も含めた住民同士の助け合いが増えていくよう、今後もさまざまな活動を続けていきます。

(※)公共交通機関：市内の路線バスや乗り合いタクシーなど



### ●問い合わせ

介護高齢課地域包括支援センター  
☎53・2111 (内線3431)  
または各支所地域振興課地域福祉室

## お宅のペット、正しく飼育できていますか？

### ○犬の散歩に行くときは

- ・事前におしっこやうんちをおうちで済ませてから散歩に行きましょう。
  - ・外でおしっこをした場合は水で流せるようにしましょう。
  - ・散歩中にした犬のうんちは必ず持ち帰りましょう。
  - ・散歩をさせる時は必ずリードを付けましょう。
- また、リードは短く持ち、すれ違う人に不安を与えないようにしましょう。



散歩中のうんちは持ち帰ろうね

### ○猫を飼うときは

- ・室内だけで飼育するようにしましょう。外に出してしまうと、交通事故や猫同士のケンカ、病気のリスクが高まります。
- ・不妊去勢手術をしましょう。責任が持てない命を増やさないことは飼い主さんの責務です。
- ・首輪には迷子札を付けてください。連絡先がわかれば迷子になってもすぐわかります。最近ではマイクロチップを挿入する飼い主さんも増えています。

### ○野良猫には

- ・絶対にエサをやらないでください。猫はエサがあるとその場所に住みつき、近所の家に入り込んだり、おしっこやうんちなどで他の人に迷惑をかけることとなります。その場合、エサを与えた人が責任を問われることもあるので、絶対にやめてください。

※所有者のいない猫について、新潟県では不妊去勢手術への補助金制度があります。詳しくは村上保健所衛生環境課にお問い合わせください



犬・猫以外の動物も適正に飼育をし、近隣の方に迷惑が掛からないようきちんと管理しましょう。

●問い合わせ 環境課生活環境室 ☎53-2111 (内線3311) または村上保健所衛生環境課 ☎53-8371